

# 磐城日報

発行所 磐城日 報社  
電話(呼) 二〇三八番  
編集 後藤 幸夫  
印刷 丸山 徳平  
毎週 水曜日 休刊  
購読料 一月 四  
三月 十三日 一四

## 常磐の高圧線電柱

### いよいよ移轉決る 市の負擔額極めて僅少

平市新川以南地區の發展を共に四日出縣大竹知事、連現も左程遠い話ではないと阻害して来た常磐炭礦の二沼議長、井關土木部長、根思う。  
萬二千ボルト高圧線電柱本都計課長、福田技官に面  
の移轉問題は既報の如く市接陳情した結果移轉費(電  
議高木喬氏を委員長として柱百四十本、二百五十萬圓  
過般會社側に移轉の第一回のうち會社がわが半額残り  
交渉を行つた結果林田礦業半額は縣が七分市が三分の  
所長が紳士的に出て市側の負擔という事に決定而も工  
要求を應諾したがしかし問題は失業救済として速急に  
題は多額にのぼる移轉費に着手する事となつたので昭  
あり金費用を會社がわに負和八年故沼沼町長の時初め  
擔させる事は實際に於て不て移轉案が持ち出されてか  
可能であり殊に都市計畫のらこに十七年目で解決を  
關係もあるところから高木見るに至つた  
氏は市土木委員小松茂氏と

## 電柱の移轉から

### 平商校では大喜び!

(別項)移轉される高圧線の  
こん度の敷地は片倉工場の  
東がわから新川(古川)を横  
断して谷川敷地内に出てを  
れから新川に沿つて商業學  
校の向がわである市内釜の  
内地先を長橋に至るもので  
その區間は約二キロである  
尙こん度のい轉で校庭に敷  
本の電柱のある商業學校は  
「これで心配がなくなつた」  
と服部校長先生始め職員一  
同大よろこびである

## アブレ千六百

### 收容出來ぬ事業場

平職安管下に於ける、きよ  
う現在の就労成績を見ると  
○登録者數湯本(二六七)平  
(二八九)内郷(六四七)勿  
來(二九四)好間(二〇七)  
赤井(一一三)  
○登録希望者數湯本(一一六  
二)平(二二一)内郷(七二  
〇)勿來(一七八)好間(一  
一一)赤井(二一五)  
で一日の就労者は平(二二五  
〇)内郷(五〇〇)好間(二二  
〇)湯本(二〇〇)赤井(一〇  
〇)勿來(八〇)錦(五〇)を  
人員の割當により今七日か  
らそれら各事業場に就労  
させているがそれだけでな  
らざれば各事業場に就労  
は登録希望者のアブレが一  
六〇七名も出している  
又職安管下自由労働者組  
合及び組合員數は左の通  
りである湯本(二二六)内  
郷(二二〇)赤井(八〇)平  
(二三四)好間(一五〇)勿  
來(一六〇)内(二一五〇)

## 縣下社會事業大會

### 五月十五日平市に開催

縣、平市、石城地方町村會  
縣民生委員連盟、縣社會事  
業協會等主催の縣下社會事  
業大會は來月十五日平市公  
會堂に於て開催することに  
決定したが當日は東北民事  
部長、厚生大臣、全民連合會  
長、社會協會長、縣會議長  
等が臨席する  
尙葛西厚生次官の講演が  
の自主的活動の在り方、  
社會事業施設團體の機能  
を整備するにはどうすべ  
きか等の研究討議が行は  
れ更に二十四年度の共同  
募金成績優良市町村に對  
する表彰式を行うが當日

## 民法講座開催

來る九日砂委主催で好間村  
小學校に於て民法改正講座  
を開くが講師は平市の市井  
辯護士である

## 落盤で重傷

日曹赤井炭礦採炭夫川口清  
作さん(四)は六日午後十時  
二十分日進坑第一斜坑右五  
片内で落盤のため全治六ヶ  
月の重しを負つた

## 卒業生の就職斡旋

平職安所  
では來る  
十日新規  
學卒就職促進強調週間行事  
として雇用主學校に於て座  
談會を開く豫定なお勿來、  
湯本、小名濱、好間、赤井  
四倉等に係員が出張懇談會  
を開き新規學卒生の就職斡  
旋に乗りだそうと目下計畫  
をすめられている

## 平均賃金の説明會

永年勤続職員表彰  
平市役所では來る五日三日  
の憲法記念日當日市職員  
二十年以上の勤続功勞者の  
表彰式を行う豫定

## 日赤募金事務打合せ

石城地方事務所總務課では  
きたる十七日平市をはじめ  
郡下各町村事務所擔當主任を  
召集の上、きたる五月一日  
より實施される日赤募金の  
事務取扱方について打合せ  
を開く

此の裁断。仕立。價格  
高級男子服 注文 洋服 婦人服 流行型  
1950年式流行型裁断は、  
技術及び自信満々の  
平二丁目大床横町(紅小路の  
着る身になつて造る  
渡邊良平洋服店に(電九五七)  
お任せ下さい。(先生地注文歓迎)

◆本場自慢霜降牛肉◆  
豚最上肉.....110円  
豚徳用肉.....90円  
—一丁目・中央通 電794—  
—ミドリヤ牛肉店—  
—夜間御注文は電539—  
小説新潮 五月号  
入荷致しました。  
少年画報「ロマンス」  
近日中入荷致します  
イシヤマ書店  
電454・聚楽館通り

【開店】  
一週年記念  
大賣出し  
御引立御禮とし  
正札一割引  
大サーピス  
(四月九日二日間)  
平・三丁目 電446  
靴の菊一

木綿衣料 特賣中  
四月一日ヨリ  
衣料キツプは不要  
ワイシャツ 250圓 申 又 80圓  
カツボーギ 200圓 タ オル 38圓  
カネキ 390圓 手 拭 30圓  
ズボン 150圓 薄地 プリント  
真岡中形 550圓 1 ヤール 40圓  
其の他スフ、人絹も安く奉仕  
春物新柄毎日豊富入荷  
平市四丁目(電515)  
小野榮吳服店

# 明後日曜も雨?

## この長雨に花もうんざり 當分晴れの見込薄

○：櫻も綻びかけたというのに、きょうこの頃の天候はまるで梅雨時のよう本當なら、うららかな春の陽ざしを浴びた若人達などが聞かれるのだがこの雨ではそれどころでなく若人達も天候異變に全く氣をくさして、ゆううつになつてゐる

○：さてこのお天気はいつになつたら晴れ間を見せるだろうか? に就て小

名濱側候所に伺つて見た木を傷害致死容疑で逮捕しつてこの雨は東北一帯を覆つてゐる不連続線のためで明八日も晴れ間を見る事はむづかしく、九日の日曜も大陸から高氣壓が張り出して来ない限り九分通りは依然降つたり止九の雨日執行されるが今度の分通りは依然降つたり止九の雨日執行されるが今度の開帳があるので大賑いを豫想されてゐる

### 平石炭局三月出炭 廿七萬三千ト

二月より一萬七千ト減

平石炭局管内三月中の出炭櫻六十本を取寄せ平市に寄高は二十七萬三千三百九十ト附したが市では大よろこび一トンで二月にくらべ一萬で早速松ヶ岡に植える事に七千九百六十三トンの減ました

### 傷害致死か

けんか相手を検挙

常盤では二月に比し一萬四千ト減の九萬三千ト

小名濱町宇高山日本水素社

古河は四千三百ト減

員鈴木健助(三)は三月三十

の二萬二千七百ト大日一日

作業場で同僚の泉村玉露齋

本は反對に八百八十六ト

藤勇さんと口論の末大立廻

ン増の一萬二千六百ト

トンである

### 市に櫻寄附

市内三町目の商店會では會前八時半頃腦出血で死亡し員六十名が双葉郡から吉野

### 虚空藏祭り

廿一年目の御開帳

神谷村大字塩地内にある虚空藏大祭は来る二十八、二十九の雨日執行されるが今度の開帳があるので大賑いを豫想されてゐる

### かみや呉服店

改装記念大賣出し

市内三町目かみや呉服店では先月来店客を近だに様式に改装中であつたが完成したので八日から記念大賣出しを開始

### 二ス

(東) (西)

○(秋田)秋田市榎山本町町赤穂津正さん(三)は父の元陸軍大佐正氣氏(三)が戦犯で終身刑を受け巢鴨で服役中だが祖母は(三)さんが病床にあつて一目でいゝから正氣に會いたいといふわごとを語つてゐるのでかねてマ元帥に假出所の嘆願書を提出してゐたところこの程津正少年の願いが聞き届けられ正氣氏は五日午前八時から十日午前八時迄の

短期出所がゆるされてわが家の人となり病床の母を見舞つた

○(茨城)多賀郡成澤村無職江橋彌平(三)は日立市助川宇堀米手荷物一時預り所大橋千代さんに東京都江東区深川永代橋二丁目清水正行さんが婦人用ズボン二百四十八着価格廿八万七千圓を預けたのを知つて清水さんに頼まれた如く袋い前後二回に亘つて詐取した事が發覺して六日日立市署に檢舉

十一字詰三十行以内で建設的な意見を投書をお寄せください(係)

六日の午前八時頃でした平市大工町の踏切が貨車入替のため遮断機が下りてたので折柄登校時間とて新入學の一年生達はサソ橋を渡るのですがその時二人の男子がサソ橋の上りのところ立つててバラバラになつてのぼる一年生達を二列にそろえて行儀よく橋を渡るよう注意をしてくるのでした。女の子でさえやらぬ事を...と思つてこれを

見た私は少年の感心な行動に目頭を熱くしました。少年の胸には「六ノ三」と書いてありました。がこうした事は結局受持先生の教訓のためものと

して私は先生に對しても心から感謝します

(鐵道員)

永らく御不便をおかけ致しました  
どぞ御利用を

蛇の目すし  
平市三町目

電話 1.283番  
新設

専門の誇り  
洗練の好味

よく気分が安く  
お花見の小宴は  
皆様の御都合で如何様にも  
おつとめ致します

生壽司の出前も  
致します

平市新田町  
電話二九二  
赤垣

告急に急生ビール

春だ!  
生ビールだ!!

四月六日愈々ビヤホール開設

昨年の好評を頂いた「平華」が本年は味の良いたサヒ生ビールを販賣致します御来店をお待ちして居ます

アサヒビヤホール 平華 電話 908

なくならぬ  
居ります

がいます  
居ります

致して居ります

破格サービス

川 又

平市 シロガネ町

祝 磐城日報 展

平市 新川町

平 平青果物荷受組  
電話六九六番

平市材木町十七番地  
石城郡開拓協同組合

平市田町二番地  
常磐自動車株式會社  
社長 野崎滿藏

平市古鍛冶町一八  
石城酒造株式會社  
取締役社長 古川傳一

お知らせ

磐城毎日新聞社は皆様方の絶大なる御聲援のもとに着々準備を整えまして本月中には發刊の運びとなります。

それで活字の鑄造も東京より専門家を聘いで本日より大和印刷所に於て着手致しました。寫眞銅板も技術者を増員して待機の設備が完全しました。

菊四切の新聞、當地方では初めてです切に御期待を御願します

四月四日

平市仲町 電七二九番  
磐城毎日新聞  
創立者代表 大和田與兵衛

一、編輯部、業務部、工務部  
右若干名を考査の上採用致します